

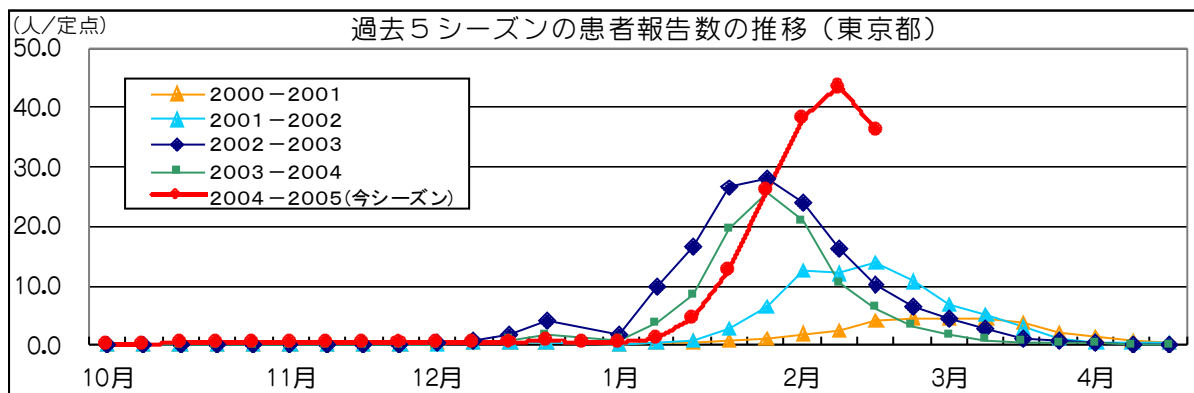
東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号(第15号)のトピックス

- ・ 第8週(2/21~2/27)のインフルエンザ患者報告数は6,431人、定点当たり36.13人(去年同期 1,083人、定点当たり6.08人)
- ・ 定点当たり60人以上の地域：町田市(95.7)、西多摩保健所管内(72.1)
江戸川区(66.4)、多摩小平保健所管内(63.8)
- ・ 今季流行B型株、昨シーズン流行株と大きな差異
- ・ 第8週の東京都の流行規模は、全国で37位

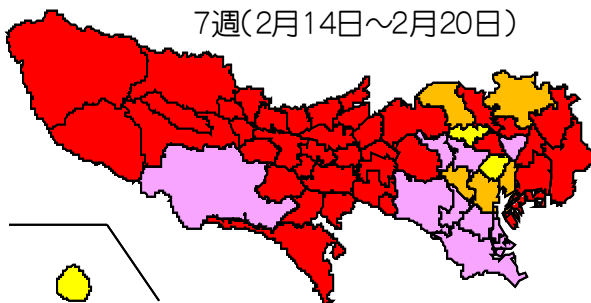
流行状況



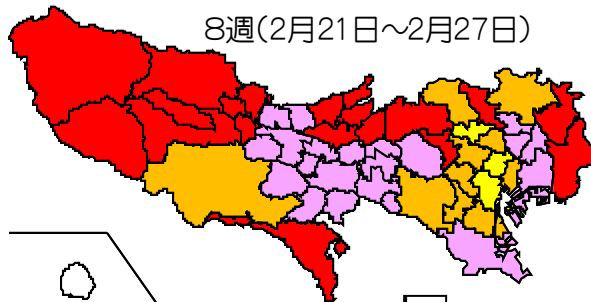
2004-2005シーズンに限り53週があります。

保健所別定点当たり患者報告数

7週(2月14日~2月20日)



8週(2月21日~2月27日)



1 患者発生状況

インフルエンザ定点*からの第8週(2/21~2/27)の患者報告数は東京都で6,431人、定点当たり36.13人(去年同期 1,083人、定点当たり6.08人)と、先週の7,713人から減少しました。全国の患者報告数は231,596人、定点当たり49.19人です。

都内で定点当たりの患者報告数が60人を超えているのは、町田市(95.7)、西多摩保健所管内(72.1、青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、奥多摩町、日の出町、檜原村)、江戸川区(66.4)、多摩小平保健所管内(63.8、小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市)です。

インフルエンザにかからないために、できるだけ人混みは避け、帰宅時にはうがい、手洗いを励行することが重要です。

*：インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では178ヶ所(全国約5,000ヶ所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

B型インフルエンザウイルスの進化系統樹(東京都)

(PCRプロダクトを用いたダイレクトシーケンス解析による)
(idsc.tokyo-eiken.go.jp/influenza/keitou-b.htmlより作成)

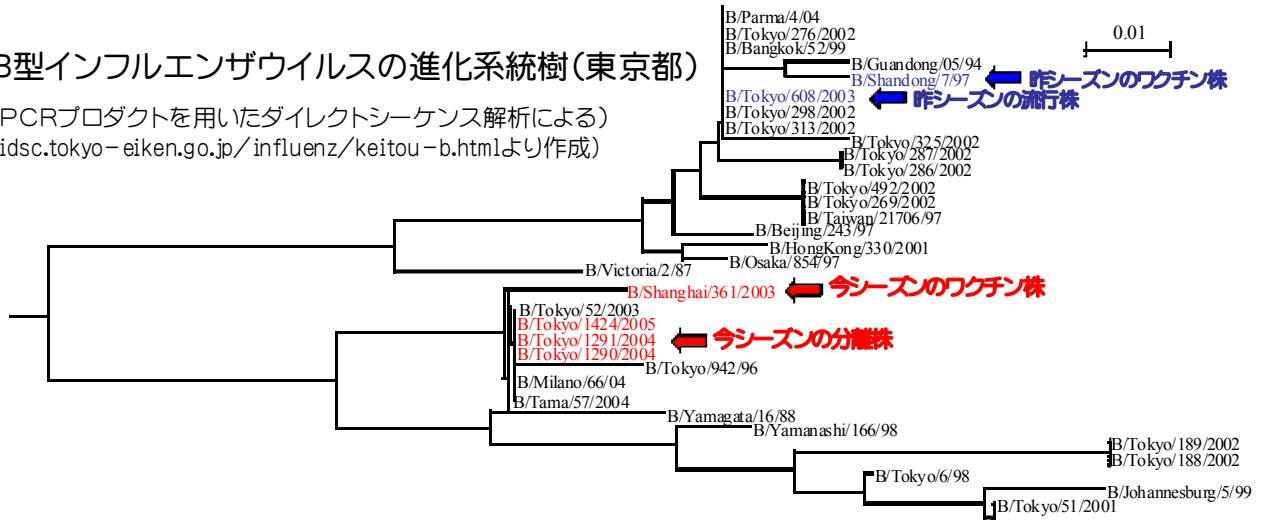
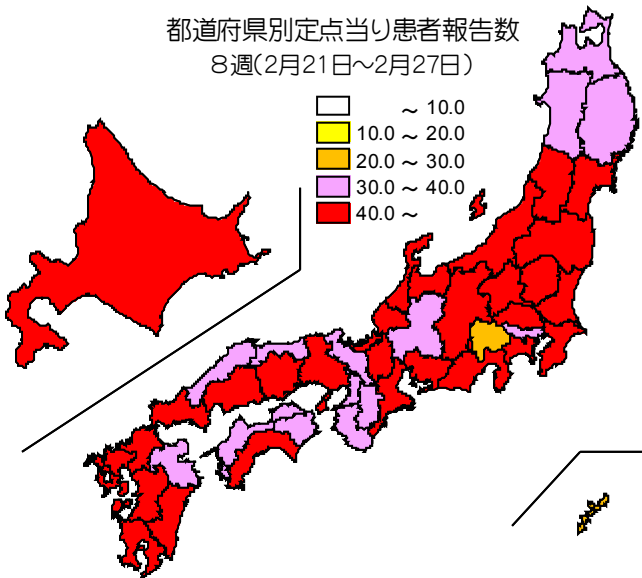


表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数*	陽性数	インフルエンザウイルス		
			Aソ連	A香港	B
53週 (12/27-1/02) まで	98	12	0	10	2
1週 (1/03-1/09)	28	25	1	16	8
2週 (1/10-1/16)	8	1	0	1	0
3週 (1/17-1/23)	15	3	0	1	2
4週 (1/24-1/30)	82	59	0	24	35
5週 (1/31-2/06)	112	74	0	9	65
6週 (2/07-2/13)	124	81	2	18	61
7週 (2/14-2/20)	97	74	2	15	57
8週 (2/21-2/27)	109	80	0	12	68
9週 (2/28-3/06)	105	28	0	5	23

*:上気道炎、下気道炎などの診断名で送付された検体を含む - :検査中

都道府県別定点当り患者報告数
8週(2月21日~2月27日)



3 全国の流行状況

第8週(2/21~2/27)現在、定点当りの患者報告数が65人を超えているのは宮崎県(72.4)、新潟県(70.8)、長野県(69.7)、山口県(69.2)、福井県(68.4)、佐賀県(65.3)です。東京都(36.0)は全国で37番目になっています。

2 東京都の検査情報

3月3日現在、定点医療機関から当センターにインフルエンザ、上気道炎、下気道炎等で搬入された検体から、Aソ連型5件、A香港型111件、B型321件が、遺伝子検査法により検出されています(表1)。

なお、B型の流行は例年、時期が遅く規模も小さいものでしたが、今季は先行していたA香港型による流行とあわせて大きな流行となりました。今季に分離したA香港型株とB型株はHA領域の塩基配列がいずれも今季のワクチン株に近い配列であり、ワクチン株抗血清とも高い交叉性を有していました。しかし、A香港型株が昨年の流行株に近い塩基配列であったのに対し、B型株は昨年2月以降に都内の散発例から検出された株には近縁であったものの、昨年流行した株とは系統樹上で別のクラスターに属していました(上記B型系統樹参照)。このためワクチン非接種者には感染しやすく、これがB型による流行が拡大した要因の一つと考えられます。

◆インフルエンザ情報◆

編集・発行
東京都健康安全研究センター
東京都感染症情報センター
(微生物部疫学情報室)
微生物部ウイルス研究科
多摩支所微生物研究科
企画管理部計画調整課
〒169-0073
東京都新宿区百人町3-24-1
TEL:03-3363-3213
FAX:03-5332-7365
idsc@tokyo-eiken.go.jp
http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/



古紙配合率70%再生紙を使用しています